

この時代の就職活動に 親としてどう関わるか

C D A (厚生労働省指定キャリア・コンサルタント能力評価試験合格)

2 級キャリアコンサルティング技能士

アドバンスワードサポート 代表 阿部浩子

はじめに **お嬢さまの就職活動について こんなご不安はありませんか？**

- ✓ コロナ禍だけれども、ちゃんと就職できるだろうか・・・
- ✓ のんびりタイプなので、流れにのっていけるのだろうか・・・
- ✓ やりたいこともなさそうで、働く気はあるのだろうか・・・
- ✓ コミュニケーションが苦手なので、オンライン面接とか大丈夫？



本日の講座で・・・

親としてのかかわり方を知り、不安軽減！

今回お伝えすること

**就職活動を乗り切るために
親としてお嬢さまとどう関わるか**

その1 内定を獲得するために

その2 社会に出て困らないために

講師紹介：アドバンスワードサポート 代表 研修講師・キャリアアドバイザー 阿部 浩子



- ・大阪府の就労支援施設 J O B カフェ O S A K A
(現 O S A K A しごとフィールド) にて約 7 年間
キャリアコンサルタントとして、若者・女性・中高年・
障がい者のキャリア相談述べ 2 0 , 0 0 0 人以上
- ・キャリア相談以外にも、就職セミナーや模擬面接、企業面接会の
司会など、大学や各種専門学校、就労支援施設においてキャリア支
援を実施
- ・研修講師として、
新入社員研修/若手フォローアップ研修/指導者向け O J T 研修
管理職向けのハラスメント研修/接客接遇/コミュニケーション研修
などを得意としている。
- ・現在大学 2 年生の姪と同居中

その 1 内定を獲得するために

どんな人が内定を獲得するの？

内定がもらえる人の5つの特徴

- ① 就職活動に真剣に取り組んでいる（＝行動が早い）
- ② 情報収集を欠かさない
- ③ 明確な将来像を持っている
- ④ 反省しながらも取り組める
- ⑤ 失敗しても切り替えが早い

就活の未来

【内定がもらえる人の特徴5つ】選考前にやるべきことも紹介（2020.9.30）

<https://shukatsu-mirai.com/archives/101535> 引用

その 1 内定を獲得するために

早い準備が必要なのをご存じですか？



この間に内定が決まるケースも多

就職活動に必要な準備

自己理解（興味・能力・価値観）
書類作成（履歴書・エントリーシート）

業界・仕事研究
面接対策

企業研究



早め早めの行動が早期内定のカギ！

その 1 内定を獲得するために

親としてかかわる 3つのポイント その 1

物理的フォローを行う

- ✓ 通信・P C環境を整える
- ✓ 金銭的援助をする
- ✓ 情報提供を行う（新聞雑誌などのメディア情報、経験など）



社会人の先輩としての助言や情報提供を

その1 内定を獲得するために

親としてかかわる3つのポイント その2

心理的フォローを行う

就職活動中に抱える悩み

- ・自分が否定されているように感じる
- ・何が悪いのかわからない
- ・周りは決まっているのに自分だけ...



コロナ禍の不安

- ・周りの状況がわからない
- ・友人と情報交換ができない
- ・孤独感を感じる
- ・採用担当者に直接会えない



話を聞いて気持ちを受け止め・励ましを

励ましフレーズ

「ほかと比較する必要はない」「縁のあるところに必ず決まる」「見る目がないね」

その 1 内定を獲得するために

親としてかかわる3つのポイント その3

親の理解不足が
わが子の就活を
妨げていないか
チェック！

親の価値観の
押し付けには
くれぐれも注意



本人の意思を尊重する

- ☐ 大企業に就職してもらいたい
- ☐ 公務員になってもらいたい
- ☐ サービス業よりも金融や製造など硬いイメージの業界が望ましい
- ☐ ベンチャー企業への就職は避けてほしい
- ☐ 外資系はドライなのですすめられない
- ☐ 就職先は福利厚生を重視して選ぶべき
- ☐ 転勤のある会社は避けてもらいたい
- ☐ 希望する企業に就職できなければフリーターになってもいい
- ☐ 娘には総合職よりも一般職（事務職）を選んでもらいたい
- ☐ 女性は結婚・出産したら会社をやめるべきだ
- ☐ 就職してから金銭的な援助をする用意がある
- ☐ 就職しても一人暮らしは認めない

社会を生き抜くのは、お嬢さま本人です！

その1 内定を獲得するために

親の心配 こんな時どうする！？

ケース	対応例
就職する気がなさそう 働く意欲が低い	・働く必要性をしっかりと伝える ・フリーターでもよい、と伝えない
下宿をしているので 様子がわからない	・電話やSNSでマメにコミュニケーションを取る ・オンラインを上手く使う
やりたいことがなく 方向性に悩んでいる	・親から見た強み、弱みを伝える ・合いそうな業界職種を提案（押し付け注意）
コミュニケーションが苦手 面接が心配	・アルバイト、インターンシップ参加の推奨 ・面接練習のサポート
就職活動に苦戦 落ち込んでいる	・表情、言動をチェックしてさりげない声かけ、フォロー ・話を聞いて、励ます
卒業近くなっても内定が決まらない	・最後まであきらめずに頑張ろうと励ます



**困った時はお嬢さまに
キャリアセンターへの訪問をすすめてください！**

その2 社会に出て困らないために

どんな人が社会に出てから困らないの？

新卒社員に最も求めることは何ですか？

1位	コミュニケーション力	19.8%
2位	協調性	18.1%
3位	誠実性	17.4%
4位	ビジネスマナー	14.7%
5位	主体性	9.6%
6位	ストレス耐性	9.1%
7位	実務スキル	7.0%
8位	スケジュール・タスク管理能力	3.0%
9位	その他(自由回答)	1.4%

その2 社会に出て困らないために

親としてかかわる3つのポイント その1

人としての当たり前ができるように

- 清潔感の感じられる身だしなみができる
- 自分から元気よく挨拶ができる
- 笑顔で相手の目を見て会話のキャッチボールができる
- 相手の話を目を見てあいづち・うなづきをしながら聞ける
- 間違ったとき・周りに迷惑をかけたときにきちんと謝罪ができる
- 丁寧な言葉づかいで話ができる
- お礼が言える
- 時間、約束を守ることができる(守れないときは事前に連絡ができる)
- 整理整頓ができる(部屋、カバンの中、椅子を机の中に入れる、靴をそろえるなど)



お嬢さまにもお伝えください

採用選考でも重要視されます！

その2 社会に出て困らないために

親としてかかわる3つのポイント その2

横社会から縦社会への心構えを促す

- ✓ **企業組織の特長を伝える**
 - ・上下関係の世界なので自分勝手な行動はNG
 - ・権利主張は義務を果たしてから
 - ・最初から自分の思い通りにはならない
- ✓ **社会の一員になる自覚を促す**
 - ・親にはいつまでも頼れないことを伝える



社会の厳しさ・仕事のやりがいを伝える
年長者とのコミュニケーションの機会を

その2 社会に出て困らないために

親としてかかわる3つのポイント その3

主体性を養う

企業でよく聞かれる新入社員の困り事

受け身で言われたことしかできない



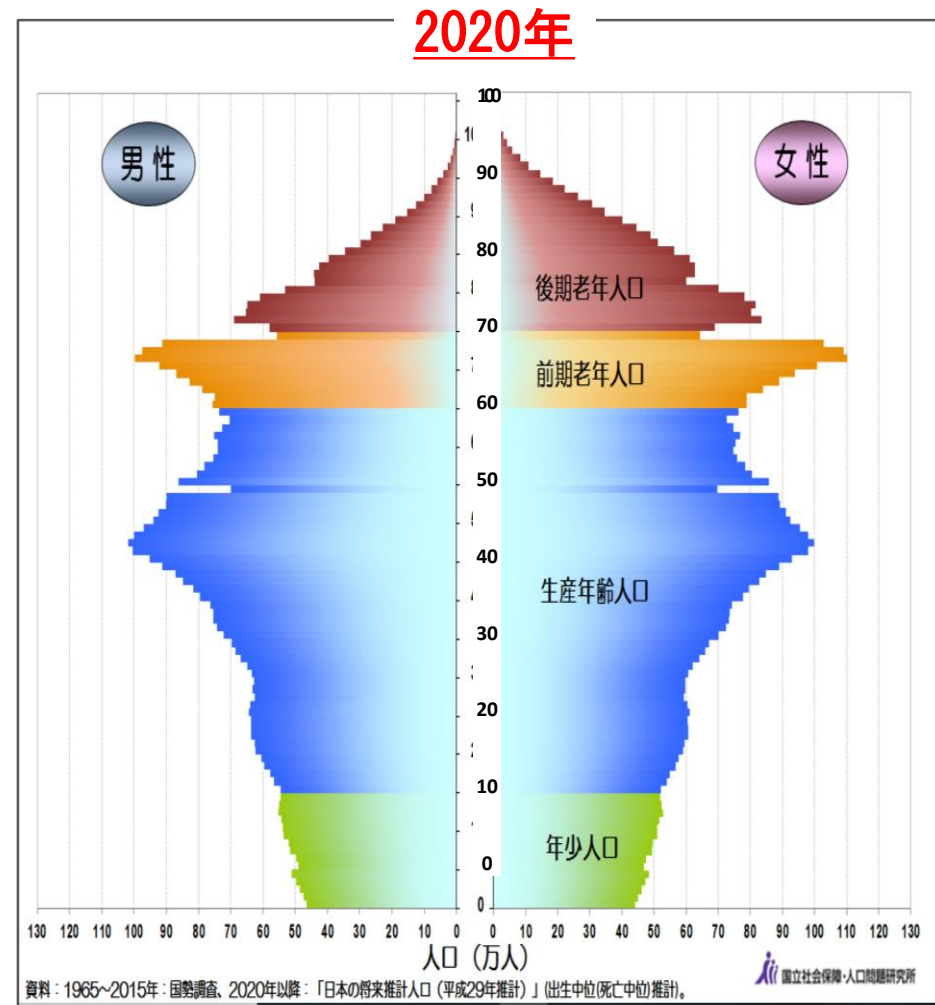
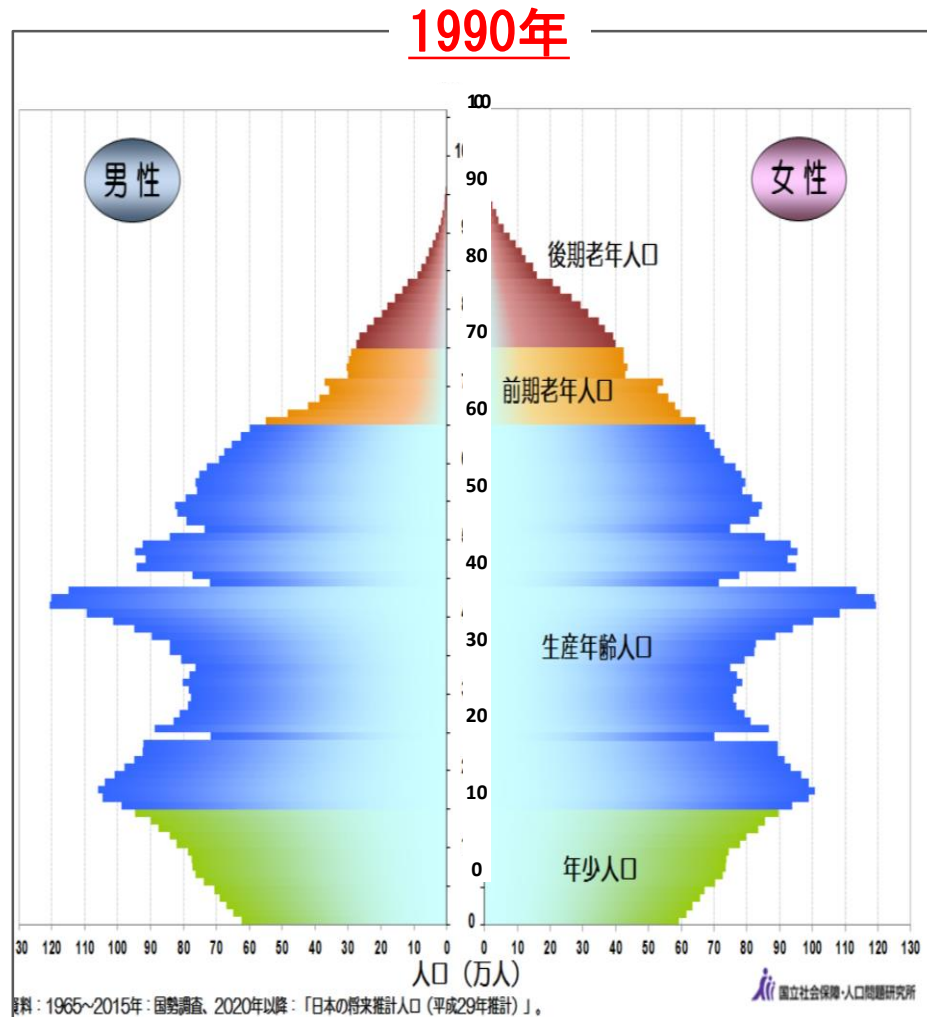
「〇〇しなさい」や「答え」は極力言わない

主体性を育むフレーズ

「なぜそう思う？」「あなたはどうしたいの？」「どうしたらいいと思う？」
「失敗してもいいからやってみたら」

まとめ

お嬢さまたちが今後の未来を支える



まとめ



親として就職活動にどう関わるか

その1 内定を獲得するために

自立に向かって進むわが子を
見守り・支え・励ます

その2 社会に出て困らないために

社会に適応できるように最後の躰を行う

人間社会・組織・集団のルール、規律や礼儀作法など慣習に合った立ち振る舞いができるように・・・

困った時には



お嬢さまへキャリアセンターへ行くように
ご助言ください！

番外編：外部の相談機関として

女性のためのよろずキャリア相談【オンライン】を実施しています
詳細は当社ホームページよりご覧くださいませ

